「疾患別検査ガイド」の取り組み ~診療支援の充実を目指して~

はじめに

広島市医師会臨床検査センター 学術顧問 内科(糖尿病)久安医院 院長 **大久保 雅通** 先生



このガイドは、検査センターを利用される先生方が、日常診療において適切に 検査を選択し、効率よく診断に到達する一助となることを目的としています。

2016年に3疾患、17年に2疾患、18年に3疾患、19年に2疾患、20年に1疾患、21年に1疾患のガイドを作成し、今年の食物アレルギーで13疾患となりました(p. 6参照)。この間、「CKD」と「脂質異常症」については、新しいガイドラインの発刊に対応し、最新版にアップデートしています。2023年は「CKD診療ガイドライン」が改訂されましたので、再度最新版の作成を行う予定です。その他の疾患についても、順次アップデートする予定ですので、是非ご期待ください。

また新たな試みとして、ガイドに関連したユーザーからのご質問に、ホームページ上でQ&Aコーナーを設けました。こちらもご活用いただけると幸いです。

医学の進歩は加速しており、ガイドラインに従えば良い診療ができるのではない としても、ガイドラインを考慮しない診療は難しい時代となりました。これから も、疾患別検査ガイドにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後となりますが、日々の診療でご多忙のところ、本ガイド作成に多大なる ご指導をいただいた各専門委員の先生方に、心からの謝意を捧げます。

疾患別検査ガイド発刊

1. 経緯

2015年1月に、診療支援、経営支援、職場支援につながるより良い会員支援を構築することを目的にアンケートを実施させていただき(811施設より回答)、これまでのサービス内容で有用であったことや今後の付加価値サービスで望むことについて、ご意見をいただきました。

今後の新たなサービスとして、会員の先生方

の関心が最も高かったのは、『専門分野以外の 疾患に対する検査ガイドライン』でした。専門 病院に紹介する際、どのような検査をする必要 があるか参考となる、手元に置けるガイドが必 要とされているようでした。日頃、お問い合わせ の多い内容と合わせ、日常診療に役立つ疾患別 検査ガイドを作成することとしました。

2015年1月 ●発刊までの取り組み 今後希望するサービスのアンケート結果 (回答施設数) 2014年1月 運営委員会 専門分野以外の疾患に対する 検査ガイドライン (診療支援) 346件 広島市医師会長より諮問 1位 「会員支援、特に診療支援に 関する高付加価値サービス 患者用の検査手帳 218件 2位 の創出について| (お薬手帳のイメージ) 医療安全・5S活動の 3位 185件 院内導入支援 ※詳細につきましては、臨床検査センターホームページ 臨床 2015 検査センターだより2017年3月号 診療支援『疾患別検査ガイド』の 取り組みをご覧ください。 今後の付加価値サービスとして、 2015年5月 運営委員会 会員の先生方の関心が最も高かったのは・ 運営委員長より答申 「疾患別検査ガイドを作成」 専門分野以外の疾患に対する 検査ガイドライン その結果を 受けて 甲状腺疾患2016 発刊 2016年2月 検査センターご利用の先生方の診療支援として 発刊しました。専門医にガイド構築委員として ご参加いただきました。

疾患別検査ガイド発刊の広報活動



2. 作成コンセプト

疾患別検査ガイド作成にあたり、以下3つをコンセプトとしました。

非専門分野の医師が 日常診療に役立てられる 参考資料であること

専門分野でない患者様の来院 時、何をどこまで検査するのか、 以下を基本として掲載し、効率 の良い診療支援を行う。

スクリーニングとしての推奨検査

スクリーニング結果からの 推奨二次検査

> 二次検査結果からの 専門医への紹介基準

各種学会の ガイドラインに準じた ものであること

各疾患における、各学会から の診断・治療ガイドラインの 重要ポイントを厳選して掲載 する。エビデンスのあるガイド にする。

非専門医の日常診療に必要な ポイントを分かりやすく解説

診療の合間にも すぐに参照できる ボリュームであること

検査フローチャートを掲載 するなど、情報が一目で分かる よう、基本的に4ページに まとめる。

3. 作成プロセス

疾患を選定

医療機関へのアンケートの結果、問い合わせの多い疾患 などを基本に、選定を行う。

執筆専門医と 打ち合わせ

事前に専門医と打ち合わせを行い、疾患別検査ガイドのコン セプトなどを説明したうえで、非専門医との連携を意識し た掲載内容を確認する。

専門医への紹介タイミングを逃さないように、多様な検査項目 の中から最適な検査項目の選定や検査タイミングを確認する。

原案作成

疾患別検査ガイドの 大久保学術顧問、専門医と打ち合わせした内容を合わ せて原案を作成する。

疾患別検査ガイド 構築委員会の開催

原案をもとに、委員の先生方のご意見を伺い完成させる。

学会にガイドライン 転載許可を申請

発 ŦIJ

4. 疾患別検査ガイドの掲載内容

コンセプトに準じて、診療の合間に見ることができるよう、掲載フォーマットを統一しています。

p. 2~3 疾患の概念、定義·分類、基本的な検査など							
▼ 疾患別検査ガイド膠原病2017							
	著作権によりホームページでは掲載不可						
p. 4 検査・診断・治療フローチャート 一部は総合検査案内にも掲載							
,	▼ 疾患別検査ガイド膠原病2017	▼ 疾患別検査ガイド貧血2016					
	著作権によりホームページでは掲載不可	丁 著作権によりホームページでは掲載不可					

5. これまでの刊行一覧

疾患別検査ガイドの構築委員

「監修〉検査センター学術顧問 大久保 雅通 先生 「執筆〉各専門医

	疾患別検査ガイド	執筆医	発刊月
Vol.]	甲状腺疾患2016	野島 秀樹	2016年2月
Vol. 2	貧血2016	藏本 憲	2016年6月
Vol. 3	CKD (慢性腎臓病) 2016	内藤 隆之	2016年10月
Vol. 4	肝疾患2017	兵庫 秀幸	2017年4月
Vol. 5	膠原病2017	前田 裕行	2017年9月
Vol. 6	肥満症2018	粟屋 智一	2018年1月
Vol. 7	脂質異常症2018	河越 卓司	2018年4月
Vol. 8	糖尿病2018	田村 朋子	2018年8月
Vol. 3 改訂版	CKD(慢性腎臓病)2018改訂版	内藤 隆之	2018年9月
Vol. 9	骨粗鬆症2019	沖本 信和	2019年4月
Vol. 10	高血圧2019	藤井 雄一	2019年9月
Vol.]]	高尿酸血症・痛風2020	箱田 雅之	2020年5月
Vol. 12-1	鼻アレルギー (通年性鼻炎・花粉症) 2021	春田 吉則	2021年12月
Vol. 7 改訂版	脂質異常症2022改訂版	河越 卓司	2022年12月
Vol. 12-2	食物アレルギー2023	岡畠 宏易	2023年6月

^{*} は改訂版です。

6. 改訂について

疾患別検査ガイドの各疾患は学会のガイドラインを基本に作成しています。したがって、 学会ガイドライン改訂の際には内容を確認し、必要に応じて「疾患別検査ガイド」の改訂を 行っています。

13疾患の内、「CKD (慢性腎臓病)」、「脂質異常症」は改訂版を刊行しました。

改訂版 CKD(慢性腎臓病)2018



改訂版 脂質異常症2022

